

平成30年度事業報告

平成30年度は、美術部門1名、オペラ部門2名の新人賞受賞者に対する顕彰・助成、およびオペラ部門3名、美術部門4名の研修成果発表とオペラ公演4件に対する助成をそれぞれ行った。その結果、当年度の賞金を含む助成金額は4,146万円となった。

財団発足から当年度までに美術新人賞61名、オペラ新人賞73名の、合わせて134名に対する顕彰・助成と、研修後の成果発表助成99件、オペラ公演助成132件を行い、周年事業を含む助成額累計は12億5,074万円となった。

I. 顕彰事業

1. 平成30年度新人賞の贈呈

平成30年度の五島記念文化賞新人賞は、次に示す3名に授与された。平成30年4月17日にザ・キャピトルホテル東急にて贈呈式を開催し、受賞者3名には、表彰状とともに賞金各50万円、合計150万円を贈呈した。

美術新人賞	三田 健志	現代美術	研修地	アメリカ
オペラ新人賞	田中 祐子	指揮	〃	フランス
	今野 沙知恵	ソプラノ	〃	ドイツ

2. 2019年度新人賞の選考

(1) 美術部門

平成30年11月21日開催の選考会で、推薦委員から推薦を受けた11名の候補者から作品の閲覧と面接により、次の1名が2019年度美術新人賞受賞者に選出された。

木坂 美生 写真

(2) オペラ部門

オペラ歌手については、平成30年12月12日開催の選考会で、公募による候補者18名に対して実技審査と選考委員の面接を行った結果、次の2名が2019年度オペラ新人賞受賞者に選出された。

大西 宇宙 バリトン
森野 美咲 ソプラノ

なお、スタッフについては、平成30年11月16日および12月12日開催の選考会で、公募による候補者3名に対して実技審査（コレペティトゥア）および面接を行った結果、2019年度の新人賞は該当者なしとなった。

3. 海外研修への助成

平成30年度新人賞受賞者に対し、各人の海外研修の出発日に合わせ研修助成金600万円を支給した。また次年度に送金する助成基金残額600万円を本年度未払金として計上し、研修助成金は合わせて1,200万円となった。

なお、平成29年度の美術新人賞受賞者・谷原菜摘子、渡辺泰子とオペラ新人賞受賞者・原田太郎、清水勇磨に対し、前年度未払金としていた残額計700万円を送金した。

II. 研修成果発表助成事業

海外研修修了後に新人賞受賞者が行う研修成果発表において、当年度は以下のとおり美術部門の個展4件およびオペラ部門の公演・リサイタル3件に対し、2,396万円の助成を行った。

- ・谷保 玲奈 平成26年度美術新人賞受賞 日本画
 タイトル 谷保玲奈個展
 開催期間 平成30年3月17日(土)～4月22日(日)
 会 場 横浜美術館(神奈川)
 来 場 者 6,700名

- ・佐藤 美晴 平成24年度オペラ新人賞受賞 演出
 タイトル オペラ「魔笛」
 開 催 日 平成30年6月16日(土)、17日(日)
 会 場 日生劇場(東京)
 来 場 者 2公演計 2,289名

- ・小瀬村 真美 平成27年度美術新人賞受賞 映像
 タイトル 小瀬村真美個展
 開 催 日 平成30年6月16日(土)～9月2日(日)
 会 場 原美術館(東京)
 来 場 者 10,466名

- ・青山 貴 平成20年度オペラ新人賞受賞 バリトン
 タイトル 青山貴バリトンリサイタル
 開 催 日 平成30年7月20日(金)
 会 場 サントリーホール ブルーローズ(東京)
 来 場 者 318名

- ・宮本 佳美 平成26年度美術新人賞受賞 洋画
 タイトル 宮本佳美個展
 開催期間 平成30年9月7日(金)～24日(日)
 会 場 ポーラミュージアム アネックス(東京)
 来 場 者 2,645名

- ・菅尾 友 平成25年度オペラ新人賞受賞 演出
 タイトル オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」
 開 催 日 平成30年11月10日(土)、11日(日)
 会 場 日生劇場(東京)
 来 場 者 2公演計 2,226名

- ・上田 順平 平成22年度美術新人賞受賞 工芸
 タイトル 上田順平個展
 開催期間 平成31年1月31日(金)～2月17日(日)
 会場 横浜市民ギャラリー(神奈川)
 来場者 471名

Ⅲ. 公演助成事業

平成30年度中に上演された邦人作曲のオペラ作品について、平成29年11月に開催された選考委員会の審査に基づき、次の4公演に対し各100万円の助成を行った。

団体名	作曲者	演目
(一社)名古屋二期会	團 伊玖磨	ちゃんちき
芥川也寸志トリオ・ニッポンカ	間宮 芳生	ニホンザル スキトオリメ
(公財)東京二期会	黛 敏郎	金閣寺
(公財)日本オペラ振興会	三木 稔	静と義経

Ⅳ. 法人運営の概要

1. 役員等に関する事項(平成31年3月31日現在)(五十音順)

(1) 評議員

役職	氏名	就任年月日	主たる職業
評議員	安達 功	平成28年6月16日	東京急行電鉄(株)顧問
〃	海老澤 敏	〃	音楽評論家、尚美学園大学名誉教授
〃	柏木 博	〃	武蔵野美術大学名誉教授
〃	金指 潔	〃	東急不動産ホールディングス(株)代表取締役会長
〃	小長 啓一	〃	(一財)産業人材研修センター理事長
〃	高階 秀爾	〃	美術評論家、(公財)大原美術館館長、日本芸術院会員
〃	野本 弘文	〃	東京急行電鉄(株)代表取締役会長
〃	長谷川 京	〃	(公社)日本演奏連盟理事、日本芸術院会員

(2) 理事および監事

役職	氏名	就任年月日	主たる職業
理事長	鈴木 克久	平成28年6月16日	東京急行電鉄(株)顧問
常務理事	西田 邦夫	〃	事務局長
理事	栗林 義信	〃	声楽家、東京音楽大学名誉教授、日本芸術院会員
〃	斎藤 勝利	〃	第一生命保険(株)特別顧問
〃	酒井 忠康	〃	(公財)せたがや文化財団世田谷美術館館長
〃	武田 嘉和	〃	(公財)ニッセイ文化振興財団理事長
〃	根津 嘉澄	〃	東武鉄道(株)取締役社長社長執行役員
〃	三木 繁光	〃	(株)三菱UFJ銀行名誉顧問
監事	秋元 直久	平成30年3月23日	東京急行電鉄(株)常勤監査役

平成31年4月1日付で(公財)とうきゅう環境財団、(公財)とうきゅう留学生奨学財団と合併し、(公財)東急財団となるのに伴い、平成31年3月31日付で評議員・理事・監事は全員退任となった。

(3) 選考委員

(◎は選考委員長)

美術部門	氏名	就任年月日	主たる職業
◎	酒井 忠康	平成 28 年 6 月 7 日	(公財)せたがや文化財団世田谷美術館館長
	海老塚耕一	〃	多摩美術大学教授
	柏木 博	〃	武蔵野美術大学名誉教授
	宝木 範義	〃	美術評論家
	たほりつこ	〃	東京藝術大学名誉教授
	松本 透	〃	長野県信濃美術館館長
	柳原 正樹	〃	京都国立近代美術館館長
オペラ部門	氏名	就任年月日	主たる職業
◎	栗林 義信	平成 28 年 6 月 7 日	声楽家、東京音楽大学名誉教授、日本芸術院会員
	池辺晋一郎	〃	作曲家、横浜みなとみらいホール館長
	伊藤 京子 (長谷川 京)	〃	(公社)日本演奏連盟理事、日本芸術院会員
	片岡 啓子	〃	声楽家、東邦音楽大学大学院特任教授
	佐藤 信	〃	演出家、座・高円寺芸術監督
	鈴木 寛一	〃	声楽家、東京藝術大学名誉教授
	林 康子	〃	声楽家、東京藝術大学名誉教授

(4) 美術新人賞候補者推薦委員

第 14 期	氏名	就任年月日	主たる職業
	麻生 恵子	平成 29 年 4 月 1 日	富山県立近代美術館普及課係長
	池田 祐子	〃	国立西洋美術館学芸課装飾・デザイン室長
	内田あぐり	〃	武蔵野美術大学教授
	大島 徹也	〃	広島大学大学院総合研究科准教授
	金井 直	〃	信州大学人文学部准教授
	富田 章	〃	東京ステーションギャラリー館長
	野田 尚稔	〃	世田谷美術館主任学芸員
	土方 明司	〃	平塚美術館館長代理
	二木伸一郎	〃	石川県立美術館普及課長
	松下 和美	〃	群馬県立館林美術館学芸員
	山村 仁志	〃	東京都美術館学芸担当事業課長
	横山 秀樹	〃	新潟市立新津美術館館長

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催日・場所	決議事項	結果
第22回 平成30年5月29日 みなし決議	1. 平成29年度事業報告および決算承認 2. 定時評議員会の招集	可決 可決
第23回 平成30年6月14日 渋谷エクセルホテル東急	1. 役付理事の選定 2. 事務局長の任命	可決 可決
第24回 平成30年11月12日 渋谷エクセルホテル東急	1. 吸収合併契約書締結 2. 評議員会決議事項に関する理事提案書送付	可決 可決
第25回 平成31年1月30日 みなし決議	1. 2019年度新人賞および助成オペラ公演の決定 2. 美術部門候補者推薦委員の任期満了に伴う選任	可決 可決

(2) 評議員会

開催日・場所	決議事項	結果
第8回 平成30年6月14日 渋谷エクセルホテル東急	1. 平成29年度事業報告および決算承認 2. 理事の任期満了に伴う選任	可決 可決
第9回 平成30年11月29日 みなし決議	1. 吸収合併契約書承認	可決

3. 寄附金に関する事項

種別	寄附者	受領金額	受領期日
一般寄附金 〃	東京急行電鉄共済組合	円 50,000,000	平成30年5月22日
	東急カード(株)プレミアムプレゼント	22,000	平成30年5月31日
特定寄附金 〃	東京急行電鉄共済組合	20,000,000	平成30年5月22日
	東急不動産(株)	3,500,000	平成31年4月10日
	合計	73,522,000	

東急不動産(株)からの寄附金は、予定日の平成31年3月29日に入金がなかったが、平成31年1月30日付で寄附申込書を受領しているため、未収金に計上した。

以上

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	比較増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	53,053,473	47,952,554	5,100,919
未収利息	1,623,757	1,549,958	73,799
前払金	398,067	29,446	368,621
流動資産合計	55,075,297	49,531,958	5,543,339
2. 固定資産			
(1)基本財産			
現金預金	1,855,696	1,855,696	0
投資有価証券	1,009,598,514	1,009,555,890	42,624
基本財産合計	1,011,454,210	1,011,411,586	42,624
(2)特定資産			
成果発表助成基金	46,619,316	47,619,316	△ 1,000,000
特定資産合計	46,619,316	47,619,316	△ 1,000,000
(3)その他固定資産			
什器備品	74,989	171,661	△ 96,672
敷金	1,693,500	1,693,500	0
その他固定資産合計	1,768,489	1,865,161	△ 96,672
固定資産合計	1,059,842,015	1,060,896,063	△ 1,054,048
資産合計	1,114,917,312	1,110,428,021	4,489,291
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	7,361,889	7,000,000	361,889
流動負債合計	7,361,889	7,000,000	361,889
負債合計	7,361,889	7,000,000	361,889
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	23,500,000	0	23,500,000
受取寄付金	23,500,000	0	23,500,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(23,500,000)	(0)	(23,500,000)
2 一般正味財産	1,084,055,423	1,103,428,021	△ 19,372,598
(うち基本財産への充当額)	(1,011,454,210)	(1,011,411,586)	(42,624)
(うち特定資産への充当額)	(23,119,316)	(47,619,316)	(△ 24,500,000)
正味財産合計	1,107,555,423	1,103,428,021	4,127,402
負債及び正味財産合計	1,114,917,312	1,110,428,021	4,489,291

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	比較増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,274,219	8,284,025	△ 1,009,806
基本財産受取利息	7,274,219	8,284,025	△ 1,009,806
受取寄付金	50,022,000	85,557,000	△ 35,535,000
受取寄付金	50,022,000	85,557,000	△ 35,535,000
雑 収 益	1,257	1,209	48
受取利息ほか	1,257	1,209	48
経常収益計	57,297,476	93,842,234	△ 36,544,758
(2) 経常費用			
事業費	62,422,149	69,476,387	△ 7,054,238
顕彰事業賞金	1,500,000	2,500,000	△ 1,000,000
美術新人賞	500,000	1,000,000	△ 500,000
オペラ新人賞	1,000,000	1,500,000	△ 500,000
助成金	39,962,183	44,594,232	△ 4,632,049
海外研修助成金	12,000,000	20,000,000	△ 8,000,000
研修成果発表助成金	23,962,183	19,594,232	4,367,951
オペラ公演助成金	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000
助成関係費	6,812,098	7,487,423	△ 675,325
選考会会議費	1,961,399	2,035,508	△ 74,109
贈呈式会場費	1,450,699	2,041,915	△ 591,216
諸謝金	3,400,000	3,410,000	△ 10,000
運営費	14,147,868	14,894,732	△ 746,864
人件費(役員報酬)	3,966,170	4,673,999	△ 707,829
人件費(給与)	4,773,347	4,382,756	390,591
法定福利費	22,257	36,660	△ 14,403
渉外費	170,769	140,642	30,127
賃借料	3,299,644	3,318,274	△ 18,630
旅費交通費	607,707	1,035,492	△ 427,785
印刷製本費	454,680	460,836	△ 6,156
消耗品費	488,346	475,792	12,554
通信運搬費	240,167	247,553	△ 7,386
情報基盤整備費	32,400	0	32,400
雑費・諸手数料	92,381	122,728	△ 30,347

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	比較増減
管 理 費	14,247,925	15,147,331	△ 899,406
人件費(役員報酬)	4,609,332	5,186,759	△ 577,427
人件費(給与)	1,810,580	1,992,162	△ 181,582
法定福利費	16,350	29,059	△ 12,709
旅費交通費	352,426	232,932	119,494
渉外費	404,041	208,366	195,675
賃借料	2,199,762	2,212,183	△ 12,421
物件費	949,462	1,156,594	△ 207,132
什器備品費	0	0	0
図書購入費	52,600	83,110	△ 30,510
印刷製本費	607,275	736,493	△ 129,218
消耗品費	192,915	183,161	9,754
減価償却費	96,672	153,830	△ 57,158
諸経費	3,905,972	4,129,276	△ 223,304
会議費	283,143	431,636	△ 148,493
諸謝金	550,000	50,000	500,000
通信運搬費	364,314	307,275	57,039
情報基盤整備費	323,904	1,717,644	△ 1,393,740
諸会費	88,770	90,930	△ 2,160
諸手数料	2,255,801	1,437,631	818,170
調査研究費	16,172	70,292	△ 54,120
雑費	23,868	23,868	0
經常費用計	76,670,074	84,623,718	△ 7,953,644
当期經常増減額	△ 19,372,598	9,218,516	△ 28,591,114
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 19,372,598	9,218,516	△ 28,591,114
一般正味財産期首残高	1,103,428,021	1,094,209,505	9,218,516
一般正味財産期末残高	1,084,055,423	1,103,428,021	△ 19,372,598
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	23,500,000	0	23,500,000
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	23,500,000	0	23,500,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	23,500,000	0	23,500,000
III 正味財産期末残高	1,107,555,423	1,103,428,021	4,127,402

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,364,531	2,909,688	7,274,219
基本財産受取利息	4,364,531	2,909,688	7,274,219
受取寄付金	30,013,200	20,008,800	50,022,000
受取寄付金	30,013,200	20,008,800	50,022,000
雑 収 益	754	503	1,257
受取利息ほか	754	503	1,257
経常収益計	34,378,486	22,918,990	57,297,476
(2) 経常費用			
事業費	62,422,149	0	62,422,149
顕彰事業賞金	1,500,000	0	1,500,000
美術新人賞	500,000	0	500,000
オペラ新人賞	1,000,000	0	1,000,000
助成金	39,962,183	0	39,962,183
海外研修助成金	12,000,000	0	12,000,000
研修成果発表助成金	23,962,183	0	23,962,183
オペラ公演助成金	4,000,000	0	4,000,000
助成関係費	6,812,098	0	6,812,098
選考会会議費	1,961,399	0	1,961,399
贈呈式会場費	1,450,699	0	1,450,699
諸謝金	3,400,000	0	3,400,000
運営費	14,147,868	0	14,147,868
人件費(役員報酬)	3,966,170	0	3,966,170
人件費(給与)	4,773,347	0	4,773,347
法定福利費	22,257	0	22,257
渉外費	170,769	0	170,769
賃借料	3,299,644	0	3,299,644
旅費交通費	607,707	0	607,707
印刷製本費	454,680	0	454,680
消耗品費	488,346	0	488,346
通信運搬費	240,167	0	240,167
情報基盤整備費	32,400	0	32,400
雑費・諸手数料	92,381	0	92,381

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
管 理 費	0	14,247,925	14,247,925
人件費(役員報酬)	0	4,609,332	4,609,332
人件費(給与)	0	1,810,580	1,810,580
法定福利費	0	16,350	16,350
旅費交通費	0	352,426	352,426
渉外費	0	404,041	404,041
賃借料	0	2,199,762	2,199,762
物件費	0	949,462	949,462
什器備品費	0	0	0
図書購入費	0	52,600	52,600
印刷製本費	0	607,275	607,275
消耗品費	0	192,915	192,915
減価償却費	0	96,672	96,672
諸経費	0	3,905,972	3,905,972
会議費	0	283,143	283,143
諸謝金	0	550,000	550,000
通信運搬費	0	364,314	364,314
情報基盤整備費	0	323,904	323,904
諸会費	0	88,770	88,770
諸手数料	0	2,255,801	2,255,801
調査研究費	0	16,172	16,172
雑費	0	23,868	23,868
経 常 費 用 計	62,422,149	14,247,925	76,670,074
当 期 経 常 増 減 額	△ 28,043,663	8,671,065	△ 19,372,598
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 28,043,663	8,671,065	△ 19,372,598
一般正味財産期首残高			1,103,428,021
一般正味財産期末残高			1,084,055,423
II 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	23,500,000	0	23,500,000
一般正味財産への振替額	0	0	
当期指定正味財産増減額	23,500,000	0	23,500,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	23,500,000	0	23,500,000
III 正味財産期末残高			1,107,555,423

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

①有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券：償却原価法(定額法)によっている。

その他有価証券(時価のあるもの)：決算日の市場価格に基づく時価法(売却原価は移動平均法)によっている。

②固定資産の減価償却の方法

什器備品：定率法によっている。

③消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産、特定資産の増減額およびその残高

基本財産、特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
普通預金(三菱UFJ銀行)	1,855,696	18	18	1,855,696
投資有価証券	1,009,555,890	221,424	178,800	1,009,598,514
小計	1,011,411,586	221,442	178,818	1,011,454,210
特定資産				
成果発表助成基金	47,619,316	23,500,465	24,500,465	46,619,316
普通預金(三菱UFJ銀行別口)	47,619,316	20,000,465	24,500,465	43,119,316
未収金	0	3,500,000	0	3,500,000
小計	47,619,316	23,500,465	24,500,465	46,619,316
合 計	1,059,030,902	23,721,907	24,679,283	1,058,073,526

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金(三菱UFJ銀行)	1,855,696	(0)	(1,855,696)	
投資有価証券	1,009,598,514	(0)	(1,009,598,514)	0
小 計	1,011,454,210	(0)	(1,011,454,210)	0
特定資産				
成果発表助成基金	46,619,316	(23,500,000)	(23,119,316)	0
小 計	46,619,316	(23,500,000)	(23,119,316)	0
合 計	1,058,073,526	(23,500,000)	(1,034,573,526)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,313,560	1,238,571	74,989
合 計	1,313,560	1,238,571	74,989

5. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第24回野村ホールディングス社債	101,068,688	112,350,000	11,281,312
第116回日本高速道路・債務返済機構債券	100,000,000	103,140,000	3,140,000
第23回日本政策投資銀行債	40,000,000	41,381,200	1,381,200
国債担保ユーロ円建債	100,000,000	120,200,000	20,200,000
い第776号農林債	49,989,564	50,077,800	88,236
第62回神戸製鋼所社債	99,947,376	99,470,000	△ 477,376
第341回利付国債	20,054,128	20,696,000	641,872
第34回東日本高速道路社債	100,000,000	100,322,800	322,800
第500回関西電力社債	99,966,508	100,900,000	933,492
東京都公募公債第764回	100,000,000	101,501,000	1,501,000
第29回昭和電工社債	98,572,250	101,384,200	2,811,950
第13回東急不動産ホールディングス社債	100,000,000	100,322,900	322,900
合 計	1,009,598,514	1,051,745,900	42,147,386

6. 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、債券、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債)のみであり、一定の金額を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

② 金融商品の内容およびそのリスク

投資有価証券は、債券、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債)であり、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク、為替の変動リスクおよび市場価格の変動リスク)にさらされている。

なお、投資有価証券には、リスクが高いものとして、中途解約が著しく制約されていることにより、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券(仕組債)100,000,000円が含まれている。

③ 金融商品のリスクに係る管理体制

(1) 資産管理規程および資産運用基準に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産管理規程および資産運用基準に基づき行う。

(2) リスクの管理

債券および仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し理事会に報告する。

7. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

8. 重要な後発事象

当法人は、平成31年4月1日を効力発生日として、公益財団法人とうきゅう環境財団および公益財団法人とうきゅう留学生奨学財団と、公益財団法人とうきゅう環境財団を法律上の存続法人とする合併を行った。合併法人は同日をもって公益財団法人東急財団へと名称変更を行っている。

9. その他の注記事項

① 東京急行電鉄共済組合からの寄附金20,000,000円および東急不動産からの寄附金3,500,000円は、成果発表助成基金に対する指定正味財産として特定資産に計上している。

② 平成31年3月31日時点で研修成果発表を実施していない受賞者26名(オペラ部門17名および美術部門9名)に対する助成金として、最大91,000,000円の費用が発生する可能性がある。

附属明細書

1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金預金			53,053,473
現金	手元保管	運転資金として	18,934
預金	普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	同上	53,034,539
未収利息			1,623,757
	第24回野村ホールディングス社債	基本財産の未収利息である。	582,250
	第116回日本高速道路債務返済機構債	同上	120,333
	国債担保ユーロ円建債	同上	330,673
	い第776号農林債	同上	16,667
	第62回神戸製鋼所社債	同上	193,000
	第341回利付国債	同上	15,000
	第34回東日本高速道路社債	同上	75,000
	第500回関西電力社債	同上	37,917
	東京都公募公債第764回	同上	17,917
	第29回昭和電工社債	同上	166,667
	第13回東急不動産ホールディングス社債	同上	68,333
前払金			398,067
	田口和奈に対する前払額	研修成果発表助成金の前払い分	30,543
	荒井美礼に対する前払額	同上	367,524
流動資産合計			55,075,297
(固定資産)			
基本財産			1,011,454,210
預金	普通預金基本財産口 三菱UFJ銀行渋谷支店	60%は公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用。	1,855,696
投資有価証券		残りの40%は公益目的事業に必要なその他の活動の用に供する財産であり、運用益を管理費の財源として使用。	1,009,598,514
	第24回野村ホールディングス社債		101,068,688
	第116回日本高速道路債務返済機構債		100,000,000
	第23回日本政策投資銀行債		40,000,000
	国債担保ユーロ円建債		100,000,000
	い第776号農林債		49,989,564
	第62回神戸製鋼所社債		99,947,376
	第341回利付国債		20,054,128
	第34回東日本高速道路社債		100,000,000
	第500回関西電力社債		99,966,508
	東京都公募公債第764回		100,000,000
	第29回昭和電工社債		98,572,250
	第13回東急不動産ホールディングス社債		100,000,000

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産		うち20,000千円は公益目的保有財産 うち23,500千円は寄附により受け入れた用途を指定された資金であり、 成果発表事業の財源として使用。	46,619,316
成果発表助成基金 預金	普通預金別口	研修成果発表助成のための積立金	46,619,316
未収金	三菱UFJ銀行渋谷支店 東急不動産(株)からの寄附金	同上	43,119,316
その他の固定資産 什器備品			3,500,000
敷金	PC4台、PCバックアップシステムほか	法人会計の資産として保有	1,768,489
	東急建設(株)	事務所賃借のため。60%は公益目的保有財産であり、残りの40%は法人会計の財産として保有。	74,989
			74,989
			1,693,500
			1,693,500
固定資産合計			1,059,842,015
資産合計			1,114,917,312
(流動負債) 未払金			7,361,889
	三田健志に対する未払額	平成30年度海外研修助成金の未払い分	2,000,000
	田中祐子に対する未払額	同上	2,000,000
	今野沙知恵に対する未払額	同上	2,000,000
	KDDI(株)	携帯電話料金の未払い分	1,889
	五島記念文化財団理事6名・評議員5名	役員退任慰労金の未払い分	550,000
	中田公認会計士事務所	会計監査手数料の未払い分	810,000
流動負債合計			7,361,889
負債合計			7,361,889
正味財産			1,107,555,423

以上